

阿南市のロゴマークが誕生しました



Anan City

ロゴマーク制作者
大阪市 塩崎 榮一さん

【制作意図】

阿南市は古くから海の恵を受け、また山々に囲まれた自然豊かな環境であることから、海と山の自然の中に市民が健康に満ちて日々活動する姿を、阿南市の「阿」の字をモチーフに描きました。

ロゴマークの制作者である塩崎さんは、50年以上にわたりデザイン関係の事業に携わっており、今回の阿南市のロゴマークの募集を知って、まずインターネットで阿南市の情報収集を行い、次にスケッチブックに作品のイメージを図案化しました。

それを基に筆を使って原図を完成させた後、コンピュータでデータ化する手法を取り入れることで、手書きの暖かさがにじみ出る作品が出来上がりました。

本市が合併してから、今年3月で5周年を迎えることからこれを機に、阿南市の象徴となり、誰もが気軽に利用できるロゴマークを作成することにした。そして、昨年9月1日から10月15日までの間、ホームページ等で募集したところ、全国からそれぞれ趣向を凝らした183点の応募作品が届けられました。

選考にあたっては、審査委員会において優秀作品5点を選定し、それらについて市立中学校の全生徒に投票をお願いし、最も得票の多かった作品をロゴマークとして採用いたしました。

今後このマークは、市が発行するポスターやパンフレット、また名刺や封筒などに活用するほか、各種団体や事業者の方々にも御使用いただき、特産品や商品等を全国に向けアピールするとともに、市民の皆様にも親しまれるマークになるよう育ててまいります。

なお、ロゴマークの利用方法については、市のホームページをご覧いただくか、企画政策課までお問い合わせください。

市の象徴

●市章

市制発足を記念して、市の紋章である市章を全国から公募しました。



応募総数は219

点あり、昭和33年9月の阿南市議会での審議の結果、静岡県片山万朗さんの作品を採択決定しました。

この市章は、市の歴史と伝統を背景として創造・飛躍・発展を期し、理想に向かって前進しようとする阿南市を「あ南」として合体図案化したものです。

●阿南市民の歌

昭和41年4月1日、広く市民から募集しました「阿南市民の歌」の1位に入選した橘町の円条寧代さんの歌詞に、長生町の富永照美さんが作曲した、伸びゆく阿南市民の歌にふさわしい軽快なメロディーがつけられました。

●市の木「梅」

昭和63年に市の木として「梅」を制定しました。梅は、バラ科の落葉樹で、早春に他の花に先駆け開花し、ふくいくたる



香りが高い優雅な花であり、市内には県南で最も大規模な梅の名所として有名な明谷梅林があることにもちなんでいます。

●市の花「ひまわり」

平成3年に市の花として「ひまわり」を制定しました。ひまわりはキク科の一年草で、



真夏の空に向かって光り輝き、明るくエネルギー溢れる力強さがあり、これからの躍進が期待される南国阿南市のイメージにふさわしく、市内全域で容易に咲かすことができることから選ばれました。

●市の鳥「つばめ」

平成11年、市制施行40周年を記念して市の鳥に「つばめ」を制定しました。ツバメは、



夏空に颯爽と舞い、スマートで躍動的な姿は未来への飛躍が期待される阿南市のイメージにふさわしく、また自然と生物を大切にすることを育てるために阿南市のシンボルとして採択されました。